

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48							
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER04 1L1 English Reading				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 西谷 茉莉子	
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語			日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	木2		配当学年	1回生	対象学生	全学向
【技能領域】									
アカデミックリーディング									
【授業の概要・目的】									
英語圏の短篇を読む									
<p>本講義では、英語圏の短篇を中心とする文学作品を読むことによって、高度な英語読解力を涵養する。文脈をふまえながら内容理解を正しく行う力、および語彙力の習得主な目的としているが、それと併せて、英文テキストの分析力を身に付けてほしい。</p> <p>講義の前半は、Writing about Literature(Ed. Edgar V. Roberts, Pearson, 2006年)を参考に構成している。比較的短い作品を読むとともに、作品の分析に役立つ概念を学ぶ。このような作品分析の基礎知識を身に付けることによって、英文をアクティブに読み、内容を深く理解する能力を錬成する。</p> <p>後半では、前半で得た知識を活かして短篇を読解する。一作品読み切りのペースで進める。多読を行うことによって英文に触れる機会を増やす。</p>									
【到達目標】									
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 英文の内容を文脈をふまえて正しく理解することができる。</li><li>2. 高度な語彙力を身に付ける。</li><li>3. 作品分析の基本的知識を身に付けることによって、英文をアクティブに読み、その内容を深く理解することができる。</li><li>4. 多読の訓練を重ねることにより、英語で書かれた文学作品をスピードでもって読むことができる。</li><li>5. 自身の読解や分析に基づき、英語で書かれた文学作品について、議論をすることができる。</li></ol>									
【授業計画と内容】									
<p>英語圏の短篇を中心とする文学作品を読むことによって、高度な英語読解力を涵養する。文脈をふまえながら内容理解を正しく行う力、および語彙力を身に付ける。</p> <p>基本的には、以下のスケジュールに従って授業を進める。ただし、諸事情に柔軟に対応するため、予定が変更されることもある。</p> <p>第1回 イントロダクション</p> <p>第2回 Mark Twain “ Luck ”</p> <p>第3回 Susan Glaspell “ Trifle ”</p> <p>第4回 Thomas Hardy "The Three Strangers"</p>									
----- 英語リーディング ER04(2)へ続く -----									

## 英語リーディング ER04(2)

第5回 Thomas Hardy "The Three Strangers"

第6回 Ambrose Bierce “ An Occurrence at Owl Creek Bridge ”

第7回 Edgar Allan Poe "The Masque of the Red Death"

第8回 中間試験

第9回 Frank O'Connor "The First Confession"

第10回 Frank O'Connor "Guests of Nation"

第11回 Jean Rhys "Pioneers, Oh, Pioneers"

第12回 Liam O'Flaherty "The Pedlar's Revenge"

第13回 William Trevor "Miss Smith"

第14回 Mary Lavin "Sarah"

第15回 期末試験

フィードバック

毎回、予習、および復習のためのコメントシートを提出してもらおう。授業内でディスカッションを行うので、積極的に参加してほしい。

### 【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

### 【成績評価の方法・観点】

平常点（授業内での発言、グループディスカッションへの参加度、コメントシート）（30点）+ 中間試験（30点）+ 期末試験（40点）

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

### 【教科書】

授業内でプリントを配布する。

### 【授業外学修（予習・復習）等】

予習範囲を丹念に読んできて、ディスカッションに備えてください。毎回、コメントシートを提出してもらいます。

### 【その他（オフィスアワー等）】

連絡方法については初回授業でお伝えします。